

学校・家庭・地域で共に育み

自らの人生を舵取りすることができる人へ



どのような時代になっていくワ?

変化の時代を生きる

Society5.0



仮想空間と現実空間を高度に融合させた社会が実現します。

人生100年時代



2007年生まれの子どもの半数以上が107歳以上生きるとの予測も示されています。

カルフォルニア大学(米)、マックス・プランク研究所(独)の調査による。

働き方の変化



成果やスキルを重視する働き方が広がり、転職がこれまで以上に活発になります。

ますます子ども一人ひとりが自分に自信をもって、自己を高めていけるようにすることが大切になります。

予測困難な時代において、文部科学省は「しなやかに『自らの人生を舵取りできる力』が不可欠になりつつある(令和7年9月中央教育審議会論点整理)」と示しています。

川崎市では、社会の一員としての役割を果たすとともに、それぞれの個性、持ち味を最大限に発揮しながら、自立して生きていくために必要な能力や態度を育てるキャリア在り方生き方教育を平成28年度から進めています。さらに令和8年4月から開始される「第3次かわさき教育プラン」では、「探究的な学び」を重要施策の一つとして位置づけています。このプランでは、「社会参画に向けた資質・能力を育成する探究的な学びの充実」を通じて、子どもたちの資質・能力のより一層の育成を目指しています。

多様な人々と関わりながら、自分の力を発揮し、自らの思いで社会や地域を変えたり、新しいものをつくりだせたという経験や学びの積み重ねは、社会参画への意識や自己肯定感を高め、さまざまな困難を乗り越える力を育み、持続可能な社会づくりの基盤となります。本市はこれまで、地域とともにある学校づくりやキャリア在り方生き方教育における地域への愛着を深める教育活動の取組を進めてきました。これまでの知見や本市の強みを生かし、地域に学び地域に関わることを通して、子どもたちの社会参画に向けた資質・能力を育成していきます。

わくわくするワ!

「探究的な学び」で社会参画に向けた資質・能力を育みます

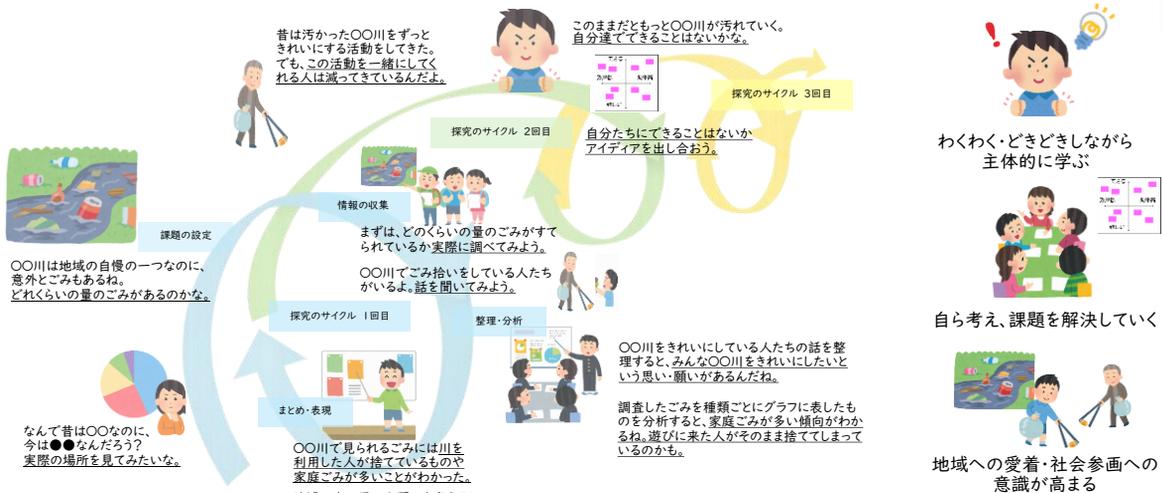
探究的な学びとは

探究的な学びは、学習指導要領において、総合的な学習(高校:探究)の時間を中心として、さまざまな教科等に位置づけられています。児童生徒自身が学びの主体として**自分で課題を設定し**、その問題を解決するために、**情報を収集・整理・分析し**、**意見を交換したり協働したりしながら自分なりの考えをまとめ、表現していく学習活動**(下図)です

こんな姿が見られるワ!!



探究犬 たんまる



「総合的な学習(高校:探究)の時間」を中心に、子ども主体の「探究的な学び」を、学校と地域が一緒になって進めていくことで、子どもたちの資質・能力を高めます。

身の回りの疑問について、お子さんと一緒に「どうしてだろう」と考える時間をつくってみてはいかがでしょうか。



自分を信じて踏み出す力を後押しします

「自分には、よいところがあると思いますか」について
肯定的に回答した児童生徒の割合

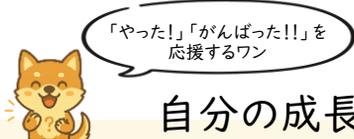


自分には、よいところがあると思う子どもが増えています。

「自分にはよいところがあると思う」と肯定的に回答する割合は、キャリア在り方生き方教育が全市で始まる前の平成27年度と令和7年度を比較すると、小学6年生で11%、中学3年生で約18%上昇しています。

この要因の一つとして、キャリア在り方生き方教育の推進や「キャリア・パスポート」の活用、一人ひとりのニーズに応じたきめ細やかな支援といった取り組みが寄与していると考えられています。また、居場所づくりと絆づくりを重視した学校風土のもと、学校・家庭・地域が連携して子ども一人ひとりに寄り添い、個性やよさを認めてきたことが、自己肯定感の向上や自身のよさを再確認する機会の増加につながりました。

今後も、子どもたちが自分の成長やよさを実感できる機会を、皆様と一緒に作っていきます。



自分の成長やよさを実感できるようにします

一年間の生活を振り返る「キャリア・パスポート」の例

生活の振り返り

明るく笑顔で生活できたと思う!

これからも自分の明るさをいかして周りを笑顔にしていきたい!!

先生から

明るい気持ちで友達とかかわり、まわりを笑顔にしてくれた一年でした。そんな姿を、とても頼もしく感じています。これからの活躍を楽しみにしています。

お家の人から

笑顔と明るさに、いつも元気をもらっています。そのステキなところを大事にしてね。これからもずっと応援しているよ!

「キャリア・パスポート」とは、自らの学習状況やキャリア形成を見通したり振り返ったりしながら、自身の姿容や成長を自己評価できるよう工夫されたポートフォリオのことです。



「キャリア・パスポート」ファイルと表紙

周りの人たちが、自分の成長を温かく見守ってくれていると感じられることは、次の一歩を踏み出す原動力になります。

学校や家庭・地域での活動を記録・自己評価することで、主体的に学びに向かう力を育み、自己実現につなげることを目的としています。また、子どもが自己有用感を高め、成長を自覚できるよう、周囲との対話的な関わりを重視しています。

学校から保護者・地域の皆様にコメントを求めることがありましたら、ぜひ温かい言葉や励ましの言葉をお願いします。